

2021年4月上旬 配本予定

石野郁和写真集 『TINTED LINES』

定価:4500円+税

128頁/モノクロ/272 x 230mm/コデックス装、ビニールカバー

*カバーには一冊ずつ異なる位置にシールが加工されています

テキスト:アマンダ・マドックス (J・ポール・グティ美術館 アソシエイトキュレーター)

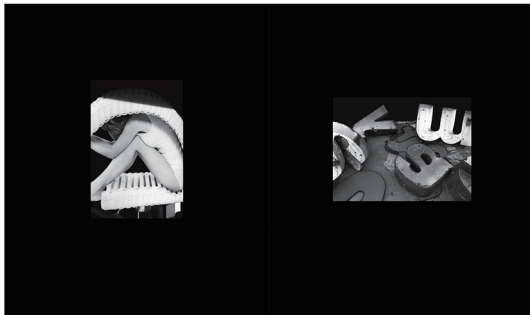
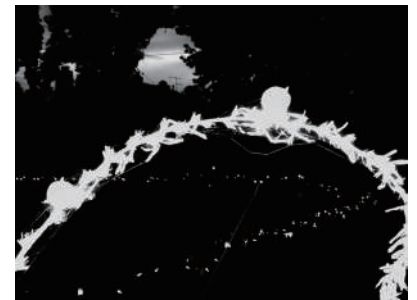
ISBN978-4-907562-28-1 C0072

ロサンゼルスを拠点とする石野郁和の写真集『TINTED LINES』を刊行いたします。石野は、2017年にMACKから『rowing a tetrapod』を刊行し、2019年には東京都写真美術館で開催された「小さいながらもたしかなこと日本の新進作家 vol.15」に参加するなど、今注目される写真家です。本作はロサンゼルスを歩きながら、場所や物事が区切られ、分断されるさまざまなシーンを切り取ることで、新たな視覚言語を生み出しています。場所を分かち線が引かれた空間を跨ぐと、監視、分類化された社会構造の層が浮き上がり、高級住宅街、再開地区、公共施設、美術館、郊外、民族や人種によって区切られている地域で、領域や所有権のせめぎ合いが行われています。石野は身体を使って移動することは境界線を引き直す行為だと捉え、写真でその過程を記録し、構図、光、シーケンスによって、固定化した空間の輪郭を滲ませようと試みます。



表紙イメージ

写真集は黒を基調とし、まるで映画のワンシーンが流れるように、淡々とイメージの断片が刻まれています。巻末にはアマンダ・マドックスによる様々な文献から引用によって繋がれた散文のようなテキストが入り、造本ではビニールカバーに一冊一冊ステッカーが作家の手によって加工され、ディテールまでコンセプトを貫いた本書は、アートピースとしての存在を放ちます。イデオロギーや記号の縫われた線を濁し、内と外の関係性を曖昧にした時、私たちの視点や解釈はどのように揺れ動くのでしょうか？



中ページイメージ

石野郁和 (Fumi Ishino) / 1984年、兵庫県生まれ。2012年、ロチェスター工科大学卒業。2014年、イェール大学大学院修了。現在ロサンゼルスを拠点とする。2015年、「ジャパンフォトアワード2015」受賞、「キヤノン写真新世紀」佳作。Fraenkel Gallery、FLAG Art Foundation、Houston Center for Photographyなどの展覧会に参加している。2017年に初写真集『Rowing a Tetrapod』(MACK) を刊行。2019年に東京都写真美術館で開催された「小さいながらもたしかなこと日本の新進作家 vol.15」展に参加。2021年に私家版『Index of Fillers』をAssemblyとの共作で出版。

▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX: 03-3721-1922

mail:info@tsubamebook.com

TEL:03-6715-6121 http://tsubamebook.com

貴店名(番線印) ご担当: 様	新刊 torch press	www.torchpress.net 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通:川人
	注文数	新刊『TINTED LINES』 石野 郁和 ISBN978-4-907562-28-1 C0072 定価4,500円+税